

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル
屬官ハ上官ノ指揮ヲ受ケ事務ニ従事ス

第六條 監察院ニ總務處及ヒ左ノ二部ヲ置ク

監察部

審計部

第七條 總務處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、機密ニ屬スル事項
- 二、官印ノ管守ニ關スル事項
- 三、人事ニ關スル事項
- 四、文書及統計ニ關スル事項
- 五、會計及庶務ニ關スル事項

第八條 總務處ニ處長ヲ置キ、祕書官ヲ以テ之ニ充ツ

處長ハ院長ノ命ヲ承ケ部下ノ官吏ヲ指揮監督シ、所管ノ事務ヲ掌理ス

第九條 監察部ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス、但シ審計部ノ所管ニ屬スルモノヲ除ク

- 一、各官廳ノ違法若クハ不當ノ處分ニ關スル監察
- 二、官吏ノ非違ニ對スル監察

第十條 監察部ニ部長ヲ置キ、監察官ヲ以テ之ニ充ツ

部長ハ院長ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理ス

第十一條 審計部ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一 各官廳ノ豫算執行ノ監督
- 二 各官廳ノ收支及決算ノ検査
- 三 各官廳ノ金錢有價證券及物品ノ検査
- 四 各官廳ノタメ銀行ノ取扱フ現金及有價證券ノ出納ニ關スル検査
- 五 法令ニヨリ特ニ定メラレタル公私團體ノ會計ノ検査
- 六 官吏ノ會計上ノ非違ニ對スル監察

第十二條 審計部ニ部長ヲ置キ、審計官ヲ以テ之ニ充ツ部長ハ院長ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理ス

第十三條 監察報告書及ヒ審計報告書ハ部會議ニ於テ之ヲ確定シ監察院長ヨリ執政ニ提出ス

第十四條 監察若シクハ審計ノ結果ニ基キ行政官廳ハ違法若シクハ不當ノ處分ニシテ改正ヲ要スルモノト認メタルトキハ監察院長ハ各部會議ノ決議ニヨリ國務總理ニ對シ意見書ヲ送附シ及ヒ其ノ處置ニツキ國務總理ノ報告ヲ求ムルコトヲ得

第十五條 審計ノ結果ニ基キ當該官吏ニ於テ賠償ノ責アリト認メタルトキハ監察院長ハ審計部會議ノ決議ニヨリ其ノ責任ヲ判定シ國務總理ニ移牒シテ之ヲ執行セシム

第十六條 監察若クハ審計ノ結果ニ基キ官吏ノ懲戒ヲ要スルモノアリト認メタルトキハ監察院長ハ各部會議ノ決議ニヨリ官吏懲戒委員會ニ對シ懲戒ヲ要求スルコトヲ得

第十七條 監察院長ハ審計及監察ノ成績ニ基キ執政ニ對シ隨時意見ヲ上申スルコトヲ得、法律又ハ行政上ノ改正ノ必要アリト認メタル時モ亦意見ヲ上申スルコトヲ得

第十八條 監察院ノ職務執行ニ關スル細則ハ敕令ヲ以テ之ヲ定ム

第十九條 本法ハ大同元年三月九日ヨリ之ヲ施行ス

國務院各部局官制

第一章 通則

第一條 國務院各部總長ハ國務總理ノ指揮監督ヲ承ケ其ノ主管事務ヲ掌理ス、主管ノ明瞭ナラサル事務若クハ二部以上ニ關係アル事項ハ國務院會議ニ提出シ其ノ主管ヲ定ム

第二條 國務院各部總長ハ其ノ主管事務ニツキ法律、敕令、軍令及ヒ院令ノ制

定、廢止及改正ノ必要アリト認ムルトキハ案ヲ具シ國務總理ニ提出スヘシ

第三條 國務院各部總長ハ其ノ主管事務ニ關シ國務院會議ヲ求ムルコトヲ得

第四條 國務院各部總長ハ其ノ主管事務ニ關シ職權又ハ特別ノ委任ニ依リ部令ヲ發スルコトヲ得

第五條 國務院各部總長ハ其ノ主管事務ニ關シ各省長(興安省長ヲ除ク)首都警察廳長ニ指令又ハ訓令ヲ發スルコトヲ得

第六條 國務院各部總長ハ其ノ主管事務ニ關シ各省長(興安省長ヲ除ク)首都警察廳長ヲ指揮監督シ其ノ處分又ハ命令ノ成規ニ違ヒ公益ヲ害スル虞アリト認メタルトキハ之レヲ停止又ハ取消スコトヲ得、但シ重要ナル事項ニ對シテハ國務總理ノ指揮ヲ承クルコトヲ要ス

第七條 國務院各部總長ハ部下ノ官吏ヲ指揮監督シ其ノ進退及ヒ賞罰ニツキ國務總理ヲ得テ執政ニ奏薦シ委任官以下ハ之レヲ專行ス

第八條 國務院各部ニ次長(簡任)一人ヲ置クコトヲ得

次長ハ總長ヲ輔佐シ總長若シ事故アル時ハ其ノ職務ヲ代行ス

第九條 國務院各部ニ司ヲ置ク司ニ司長ヲ置キ、理事官又ハ技師ヲ以テ之レニ充ツ、各司ノ分課規定ハ總長之レヲ定ム

第二章 民政部

第十條 民政部總長ハ地方行政、警察、土木、衛生及ヒ文教ニ關スル事項ヲ掌理シ省長ハ(興安各分省長ヲ省ク)首都警察廳長ヲ監督ス

第十一條 民政部ニ左ノ六司ヲ置ク

總務司、地方司、警務司、土木司、衛生司、文教司

第十二條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、機密ニ關スル事項
- 二、官印ノ管守及ヒ文書ニ關スル事項
- 三、人事ニ關スル事項
- 四、會計及庶務ニ關スル事項

第十三條 地方司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、 地方行政ニ關スル事項
- 二、 自治行政ニ關スル事項
- 三、 公共組合ニ關スル事項

第十四條 警務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、 治安警察ニ關スル事項
- 二、 行政警察ニ關スル事項

第十五條 土木司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、 部直轄ノ土木工事ノ施行ニ關スル事項
- 二、 地方及公共土木工事ノ監督及ヒ補助ニ關スル事項
- 三、 土地收用ニ關スル事務

第十六條 衛生司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、 防疫、種痘及公衆衛生ニ關スル事項

二、 保健及醫政ニ關スル事項

第十七條 文教司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、 教育ニ關スル事項
- 二、 學藝ニ關スル事項
- 三、 宗教ニ關スル事項
- 四、 禮俗ニ關スル事項

第十八條 民政部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官(簡任或ハ薦任)

理事官(簡任)

督學官(薦任)

技師(簡任或ハ薦任)

事務官(薦任)

屬官(委任)

第十九條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密ノ事項及特ニ命セラレタル事項ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務ヲ掌ル

督學官ハ總長ノ命ヲ承ケ學校教育ノ監督ニ關スル事項ヲ掌ル

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ受ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ指ケ事務ニ従事ス

第三章 外交部

第二十條 外交部總長ハ在外使節及ヒ領事ヲ指揮監督シ國家交渉通商及ヒ在外

臣民ノ保護ニ關スル事務ヲ管掌ス

第二十一條 外交部ニ左ノ三司ヲ置ク

總務司

通商司

政務司

第二十二條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、機密ニ關スル事項

二、官印ノ管守及文書ニ關スル事項

三、人事ニ關スル事項

四、會計及ヒ庶務ニ關スル事項

第二十三條 通商司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、通商ニ關スル事項

二、外國ノ經濟事情ノ調査ニ關スル事項

三、在外人民ノ保護ニ關スル事項

四、領事ニ關スル事項

第二十四條 政務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、條約ニ關スル事項

二、國際會議ニ關スル事項

三、情報ニ關スル事項

四、在外使節ニ關スル事項

第二十五條 外交部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官(簡任或ハ薦任)

理事官(簡任)

翻譯官(薦任)

事務官(薦任)

屬官(委任)

第二十六條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密事項及特ニ命セラレタル事項ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務ヲ掌ル

翻譯官ハ總長ノ命ヲ承ケ翻譯ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ受ケ事務ニ従事ス

第四章 軍政部

第二十七條 軍政部總長ハ軍政ヲ管理シ國防及シ用兵ニ關スル事項ヲ掌理ス

第二十八條 軍政部ニ左ノ二司ヲ置ク

參謀司

軍需司

第二十九條 參謀司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、總務ニ關スル事項

二、用兵ニ關スル事項

三、軍ノ訓練ニ關スル事項

四、軍ノ編成及徵募ニ關スル事項

五、醫務ニ關スル事項

六、法務ニ關スル事項

第三十條 軍需司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、兵器ニ關スル事項

二、軍需品ニ關スル事項

第三十一條 軍政部ニ置クヘキ職員ニ就キテハ別ニ之ヲ定ム

第五章 財政部

第三十二條 財政部總長ハ稅務、專賣、貨幣、金融ノ統制及國有財産ニ關スル

事項ヲ掌理ス

第三十三條 財政部ニ左ノ三司ヲ置ク

總務司

稅務司

理財司

第三十四條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、機密ニ屬スル事項

二、官印ノ管守及文書ニ關スル事項

三、人事ニ關スル事項

四、會計及庶務ニ關スル事項

第三十五條 稅務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、國稅ノ賦課徵收ニ關スル事項

二、稅務行政ニ關スル事項

三、關稅ノ賦課徵收ニ關スル事項

四、關稅行政ニ關スル事項

第三十六條 理財司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、貨幣ニ關スル事項

二、金融統制ニ關スル事項

三、金融機關ノ監督ニ關スル事項

四、國有財産ノ監理ニ關スル事項

第三十七條 財政部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官(簡任或ハ薦任)

理事官(簡任)

技師(簡任或ハ薦任)

事務官(薦任)

屬官(委任)

第三十八條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密ノ事項及ヒ特ニ命セラレタル事項ヲ掌ル

理事官ハ上官ノ命ヲ受ケ所管ノ事務ヲ掌ル

技師ハ上官ノ命ヲ受ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ受ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ命ヲ受ケ事務ニ従事ス

第六章 實業部

第三十九條 實業總長ハ農業、林業、畜産、礦業、商工其他一般實業ニ關スル

事項ヲ處理ス

第四十條 實業部ニ左ノ三司ヲ置ク

總務司

農礦司

工商司

第四十一條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、機密ニ屬スル事項

二、官印ノ管守及ヒ文書ニ關スル事項

三、人事ニ關スル事項

四、會計及ヒ庶務ニ關スル事項

第四十二條 農礦司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、農業及ヒ副業ニ關スル事項

二、林業及ヒ造林ニ關スル事項

三、畜産ニ關スル事項

四、水産ニ關スル事項

五、礦山及ヒ地質ニ關スル事項

第四十三條 工商司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、商事及ヒ貿易ニ關スル事項

二、工業ニ關スル事項

三、度量衡ニ關スル事項

第四十四條 實業部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官(簡任或ハ薦任)

理事官(薦任)

技師(簡任或ハ薦任)

事務官(薦任)

屬官(委任)

第四十五條 秘書官ハ總長ノ命ヲ受ケ機密ノ事務及ヒ特ニ命セラレタル事項ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ受ケ所管ノ事務ヲ掌ル

技師ハ上官ノ命ヲ受ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ受ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ受ケ事務ニ従事ス

第七章 交通部

第四十六條 交通部總長ハ鐵道、郵便、電信、電話、航空、水運其ノ他一般交通ニ關スル事務ヲ處理ス

第四十七條 交通部ニ左ノ四司ヲ置ク

總務司

鐵道司

郵務司

水運司

第四十八條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、機密ニ屬スル事項
- 二、官印ノ管守及ヒ文書ニ關スル事項
- 三、人事ニ關スル事項
- 四、航空ノ取締ニ關スル事項
- 五、會計及ヒ庶務ニ關スル事項

第四十九條 鐵道司ニ於テハ左ノ事務ヲ管掌ス

- 一、鐵道及ヒ其ノ附帶業務ノ管理ニ關スル事項
- 二、陸運ノ監督ニ關スル事項

第五十條 郵務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、郵便ニ關スル事項
- 二、電信及ヒ電話ニ關スル事項

第五十一條 水運司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、水運ニ關スル事項
- 二、航路標識ニ關スル事項
- 三、船舶及ヒ船員ノ監督ニ關スル事項

第五十二條 交通部ニ左ノ職員ヲ置ク

祕書官(簡任或ハ薦任)

理事官(簡任)

技師(簡任或ハ薦任)

事務官(薦任)

屬官(委任)

第五十三條 祕書官ハ總長ノ命ヲ受ケ機密事務及ヒ特ニ命セラレタル事項ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ受ケ所管ノ事務ヲ掌ル

技師ハ上官ノ命ヲ受ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ受ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第八章 司法部

第五十四條 司法部總長ハ法院及ヒ檢察廳ヲ監督シ民事刑事非訟事件其ノ他司

法行政ニ關スル事項ヲ處理ス

第五十五條 司法部ニ左ノ三司ヲ置ク

總務司

法務司

行刑司

第五十六條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、機密ニ屬スル事項

二、官印ノ管守及ヒ文書ニ關スル事項

三、人事ニ關スル事項

四、會計及ヒ庶務ニ關スル件

第五十七條 法務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、法院ノ設置、配置及ヒ管轄區域ニ關スル事項

二、民事、刑事、非訟事件及ヒ裁判事務ニ關スル事項

三、檢察事務ニ關スル事項

四、戶籍登記、供託、調停及ヒ公證ニ關スル事項

第五十八條 行刑司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、刑ノ執行ニ關スル事項

二、監獄ニ關スル事項

三、小年矯正及ヒ免囚保護ニ關スル事項

四、恩赦ニ關スル事項

第五十九條 司法部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官(簡任或ハ薦任)

理事官(簡任)

事務官(薦任)

屬官(委任)

第六十條 秘書官ハ總長ノ命ヲ受ケ機密ノ事項及ヒ特ニ命セラレタル事務ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ受ケ所管ノ事務ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ受ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ受ケ事務ニ従事ス

第六十一條 本官制ハ大同元年三月九日ヨリ之ヲ施行ス

資政局官制

第一條 資政局ハ國務院ニ隸屬シ各部施政ノ暢達ヲ資クル所トス

第二條 資政局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長 (簡任)

理事官 (簡任或ハ薦任)

事務官 (薦任)

屬官 (委任)

第三條 局長ハ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ局務ヲ總理ス

第四條 局長ハ薦任官以上ノ進退及賞罰ニ付國務總理ニ上申シ委任官以下ハ之ヲ專行ス

第五條 局長事故アルトキハ理事官ノ一人命ヲ受ケ其ノ職務ヲ代理ス

第六條 理事官及事務官ハ局長ノ命ヲ受ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ受ケ事務ニ従事ス

第七條 資政局ニ左ノ各科ヲ置ク

總務處

滿洲國政府組織法並諸官制

弘法處

第八條 處ニ處長ヲ置キ理事官ヲ以テ之ニ充ツ處長ハ部下ノ官吏ヲ指揮監督シ所管事務ヲ掌理ス

第九條 總務處ニ於テハ左ノ事務ヲ管掌ス

- 一、機密ニ屬スル事項
- 二、官印及文書ニ關スル事項
- 三、人事ニ關スル事項
- 四、會計及庶務ニ關スル事項

第十條 弘法處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、建國竝施政ノ精神ノ宣傳ニ關スル事項
- 二、民力涵養及民心善導ニ關スル事項
- 三、自治思想ノ普及ニ關スル事項

第十一條 資政局ニ研究所及訓練所ヲ設ク、研究所及ヒ訓練所ニ關スル規則ハ

別ニ之ヲ定ム

第十二條 本官制ハ大同元年三月九日ヨリ之ヲ施行ス

法制局官制

第一條 法制局ハ國務院ニ隸屬シ左ノ事項ヲ掌ル

- 一、法律案教令案軍令案及院令案ノ起草及審査
- 二、條約批准案ノ審査
- 三、法律教令教書軍令案及院令ノ原本ノ保管
- 四、各國法律制度ノ調査及研究

第二條 法制局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長 (簡任)

參事官 (簡任或ハ薦任)

事務官 (薦任)

滿洲國政府組織法並諸官制

屬官 (委任)

第三條 局長ハ部下ノ官吏ヲ指揮監督シ局務ヲ總理ス

第四條 局長ハ薦任官以上ノ進退及賞罰ニ付國務總理ニ上申シ委任官以下ハ之ヲ專行ス

第五條 局長事故アルトキハ參事官ノ一人命ヲ受ケテ其ノ職務ヲ代理ス

第六條 參事官ハ局長ノ命ヲ承ケ審議立案及調査ヲ掌ル

事務官ハ局長ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第七條 法制局ニ部ヲ設クルコトヲ得、部ノ事務分掌ハ局長之ヲ定ム

第八條 本官制ハ大同元年三月九日ヨリ之ヲ施行ス

統計處官制

第一條 法制局ニ統計處ヲ附置ス

第二條 統計處ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一、各官署ノ統計報告及統計材料ノ蒐集及審査

二、國勢ノ基本ニ關スル統計

三、内外統計ノ研究

四、統計ノ編纂

第三條 統計處ニ左ノ職員ヲ置ク

處長 (簡任)

統計官 (簡任或ハ薦任)

事務官 (薦任)

屬官 (委任)

第四條 處長ハ法制局長ノ監督ヲ受ケ處務ヲ掌理ス

第五條 統計官ハ處長ノ命ヲ承ケ統計ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ受ケ事務ニ従事ス

第六條 統計處ニ科ヲ設クルコトヲ得科ノ事務分掌ハ處長之ヲ定ム

第七條 本官制ハ大同元年三月九日ヨリ之ヲ施行ス

興安局官制

第一條 興安局ハ國務院ニ隸屬シ興安省ノ一般行政ニ關スル事務ヲ管掌シ並ニ別ニ定メタル地域内ニ於ケル蒙古旗務ニ關シ國務總理ヲ輔佐ス

第二條 興安局ニ左ノ職員ヲ置ク

總長 (特任)

次長 (簡任)

參與官 (簡任或ハ薦任)

祕書官 (薦任)

理事官 (簡任或ハ薦任)

技師 (簡任或ハ薦任)

事務官 (薦任)

屬官 (委任)

第三條 總長ハ部下ノ官吏ヲ指揮監督シ局務ヲ總理シ興安各部省長ヲ指揮監督ス

第四條 總長ハ興安省内ノ行政事務ニ關シ職權或ハ特別ノ委任ニ依リ局令ヲ發スルコトヲ得

第五條 總長ハ興安各分省長ノ命令或ハ處分ニ對シ制規ニ違反シ公益ヲ害シ或ハ權限ヲ越エタルモノト認メタル時ハ之ヲ取消シ或ハ停止スルコトヲ得

第六條 總長ハ其主管事務ニ就キ法律敎令院令ノ制定廢止及改正ノ必要アリト認メタル時ハ案ヲ具シテ國務總理ニ提出スヘシ

第七條 總長ハ薦任官以上ノ進退及賞罰ニ就キテハ國務總理ニ上申シ委任官以下ハ之ヲ專行ス

第八條 次長ハ總長ヲ輔佐シ常務ヲ掌理シ並ニ總長事故アル時ハ其職務ヲ代行ス

第九條 參與官ハ總長ノ諮問ニ應ヘ並ニ臨時命ヲ承ケ事務ニ服ス

第十條 祕書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密事項及特ニ命セラレタル事項ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ局務ヲ分掌ス

技師ハ總長ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第十一條 興安局ニ左ノ三處ヲ置ク

總務處

政務處

勸業處

第十二條 總務處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、機密ニ屬スル事項

二、官印ノ保管及文書ニ關スル事項

三、人事ニ關スル事項

四、會計及庶務ニ關スル事項

第十三條 政務處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、地方行政ニ關スル事項

二、自治行政ニ關スル事項

三、警察及地方自衛ニ關スル事項

四、宗教ニ關スル事項

五、教育ニ關スル事項

第十四條 勸業處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、牧畜ニ關スル事項

二、農林ニ關スル事項

滿洲國政府組織法並諸官制

三、鑛業ニ關スル事項

四、商工業ニ關スル事項

第十五條 各司ニ司長ヲ置ク事務官ヲ以テ之ニ充ツ各司ノ事務分掌ハ總長之ヲ定ム

第十六條 本官制ハ大同元年三月九日ヨリ之ヲ施行ス

省公署官制

第一條 各省興安省ヲ除クニ省公署ヲ置ク

第二條 省公署ニ左ノ職員ヲ置ク

省長 (特任)

理事官 (簡任)

祕書官 (薦任)

技師 (簡任或ハ薦任)

事務官 (薦任)

視學 (薦任)

屬官 (委任)

第三條 省長ハ國務總理及各部總長ノ指揮監督ヲ承ケ法令ヲ執行シ省内ノ行政事務ヲ管理シ所部ノ官吏ヲ指揮監督ス

省長ハ薦任以上ノ進退及賞罰ニ付國務總理ニ上申シ委任以下ハ之ヲ專行ス

第四條 省長ハ省内ノ行政事務ニ關シ職權又ハ特別ノ委任ニ依リ省令ヲ發スルコトヲ得

第五條 省長ハ職權又ハ特別ノ委任ニ依リ縣長ヲ指揮監督ス、省長ハ縣長ノ命令又ハ處分ニシテ成規ニ違ヒ公益ヲ害シ又ハ權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ其ノ命令又ハ處分ヲ取消シ若クハ停止スルコトヲ得

第六條 省長ハ安寧秩序ヲ保持スル爲兵力ヲ要スルトキハ之ヲ國務總理ニ具狀スヘシ、但シ非常急變ノ場合ニ際シテハ地方駐在軍隊ノ司令官ニ出兵ヲ要求

スルコトヲ得

第七條 理事官ハ省長ノ命ヲ承ケ事務ヲ分掌ス

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

視學ハ上官ノ指揮ヲ承ケ學事ノ視察其ノ他教育ニ關スル事務ニ從事ス

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ從事ス

第八條 省公署ニ左ノ各廳ヲ置ク、廳ニ廳長ヲ置キ理事官ヲ以テ之ニ充ツ

一、總務廳

二、民政廳

三、警務廳

四、實業廳

五、教育廳

第九條 總務廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、機密ニ屬スル事項

二、人事ニ關スル事項

三、文書及統計ニ關スル事項

四、官印ノ保管ニ關スル事項

五、會計ニ關スル事項

六、他ノ廳ニ屬セサル事項

第十條 民政廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、自治行政ノ監督ニ關スル事項

二、土木ニ關スル事項

三、賑災及救恤ニ關スル事項

五、土地ニ關スル事項

六、其ノ他他廳ノ所管ニ屬セサル一般行政事項

第十一條 警務廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

滿洲國政府組織法並諸官制

- 一、警察ニ關スル事項
- 二、衛生ニ關スル事項
- 三、禁煙ニ關スル事項
- 四、爭議ノ調停ニ關スル事項

第十二條 實業廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、農工商森林鑛山及水産ニ關スル事項
- 二、官營事業ノ管理ニ關スル事項
- 三、荒地開墾及殖民ニ關スル事項
- 四、農田及水利ノ整治ニ關スル事項
- 五、度量衡ニ關スル事項

第十三條 教育廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

- 一、教育及學藝ニ關スル事項
- 二、禮俗及宗教ニ關スル事項

第十四條 警務廳長ハ警察事務ノ執行ニ關シ省長ノ命ヲ承ケ省内ノ警察官吏ヲ指揮監督ス

第十五條 各廳ノ事務分科規程ハ省長之ヲ定ム

第十六條 本官制ハ大同元年三月九日ヨリ之ヲ施行ス

新國家大滿洲(終)

昭和七年五月二十七日印刷
昭和七年六月一日發行

新國家大滿洲
定價壹圓

不許
複製

著者 趙欣伯

發行者 東京市京橋區寶町一ノ一 橫川四郎

印刷者 東京市外西巢鴨町宮仲二七一二 山下謙之助

東京市京橋區寶町一ノ一東京ビル

發行所

東京書房

振替東京四三九二
電話京橋六四三九
三四七二
八八三五
〇五九四

近刊豫告

東洋經濟新報
主 幹

石橋湛山著

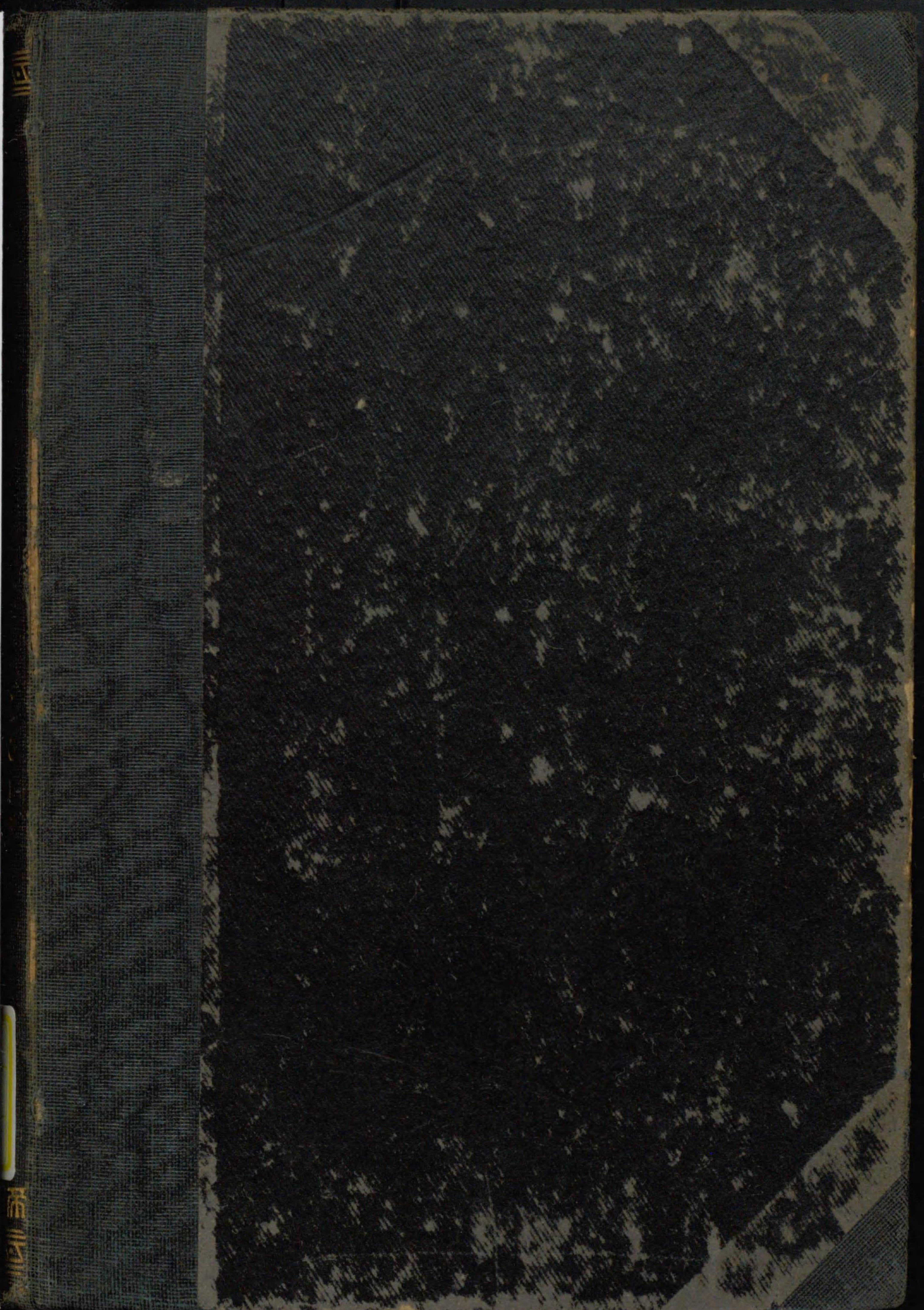
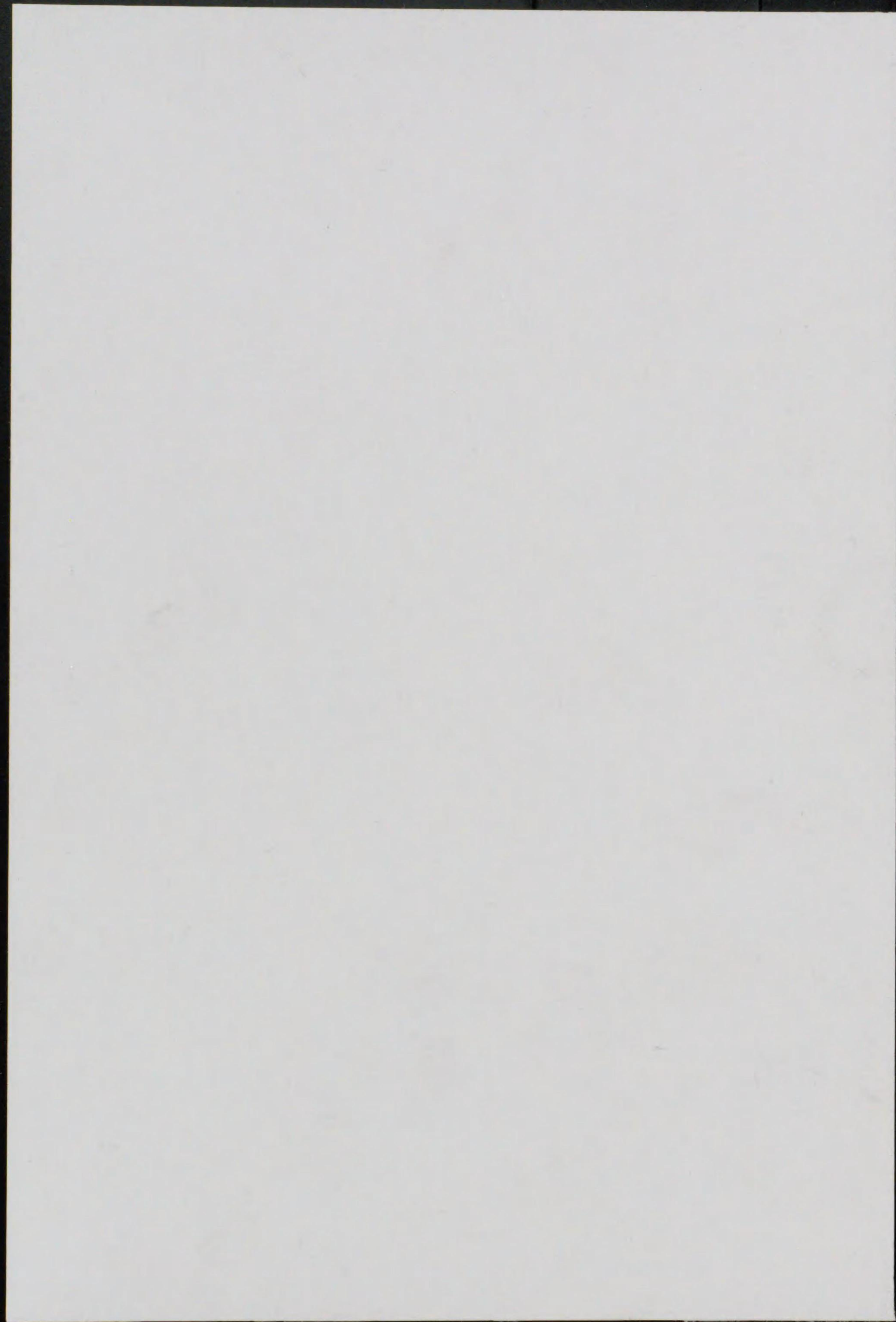
インフレーションの理論と實際

吾が經濟界の參謀本部と稱せらるゝ東洋經濟新報、これを主宰する石橋湛山氏の見識については今更云ふまでもない。氏は元來寡作で雜誌論評以外には殆んど筆を執らない人だが、呼吸詰る財界の破局を靜視するに忍びず、廣く大衆に財界の真相を示し對策をして過誤なからしむるため、目下唯一の財界救済策とされるインフレーションを中心主題として理論と實際の兩方面より、その經過、意義、本質、方法等を分析批判し、インフレーション政策によつて果して吾が財界は建直し得るか？この大問題に極めて判り易い大衆的な明答を與へたのが本書である。

Small vertical text or stamp on the left page, possibly a library or collection mark.



621
99

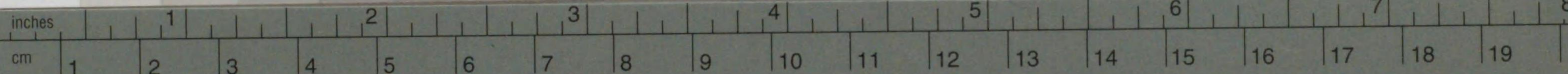


Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

